

プロポーザル特定結果

業務名：令和6年度 奈良県非住宅木造建築適応促進支援業務

受託者：F・Kマネジメント 代表 福本功

審査結果（応募1者）

評価項目	評価基準	評価点	配点
① 業務の理解度	事業趣旨を的確に捉え、目的・対象が明確である場合に優位に評価	3.50	5
② 支援業務の提案	本業務の目的を踏まえ、支援事業者へのヒアリングの項目、方法などが具体的に明記されており、実施可能な内容が示されている場合に優位に評価	3.75	5
	経営・営業データの分析方法やその考え方が具体的に明記されており、妥当な内容が示されている場合に優位に評価	3.75	5
	課題解決に係る活動・支援計画(案)の策定にあたり、非住宅分野での事業拡大、事業再編、販路拡大、新たな市場開拓に向けて、取り組むべき具体的な内容、取組方法等について具体的に明記されており、実施可能な内容が示されている場合に優位に評価	18.75	25
	業務遂行のフロー図と、スケジュール表が明確で実施可能な内容が示されている場合に優位に評価	7.00	10
③ 実施体制	業務を実施するにあたっての人員配置や業務分担、県との連絡体制についての記載があり、配置人員については、総括責任者を選任するとともに、委託業務を適切に遂行することができる主任担当者(常勤・非常勤は問わない)を、総括責任者とは別に、少なくとも1名は配置することとし、同種業務における経験や実績についても示されている場合に優位に評価	7.00	10
	販路拡大等の支援を実施するうえで、木製品の販売や仕入れ若しくはプレカット加工を行う事業者及び木造建築を設計・施工する工務店等の事業者との連携体制についても具体的に示されている場合に優位に評価	11.25	15
④ 業務実績	木材関連事業者(建築物に使用する製材や集成材を製造する事業者、若しくはこれらを販売する事業者)に対して、コンサルタント支援業務の実績が複数あり、事業拡大、事業再編、販路拡大、新たな市場開拓の支援業務がある場合に優位に評価	15.00	15
⑤ 見積価格	提案内容を実現するための経費が漏れなく盛り込まれており、妥当な金額である場合に優位に評価	6.00	10
評価点合計		76.00	100

(特定)